

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道環状線舗装補修工事<1>	沼田市	10,000,000	10,000,000	13,208,400

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道環状線舗装補修工事< 1 >			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		沼田市			
交付金事業実施場所	沼田市柳町外地内				
交付金事業の概要	切削オーバーレイ 工事延長 L=290m W=3.65~11.60m 面積 A=1,813.1m <sup>2</sup>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 沼田市公共施設等総合管理計画（2017年度～2056年度） 第4章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針 4.2 インフラ (1) 道路</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理作業や調査・点検作業などの合理化を進めます。打ちかえ工事（オーバー・レイ）については、経年管理から状態管理の考え方へとシフトし、点検等に基づいて計画的に更新を行い、費用の縮減を目指します。</li> </ul> <p>目標：全体計画延長835.0m</p>				
事業開始年度	平成28年度	事業終了（予定）年度	平成31年度		
事業期間の設定理由	平成28年度の事業開始から完成までに4年間を要するため。				
	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	道路補修率 100%	道路補修率： 補修延長÷ 全体計画延長×100	成果実績	m	725
			目標値	m	835
			達成度	%	86.8%
評価年度の設定理由					
毎年度のPDCAサイクルにより事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。					

交付金事業の成果目標 及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>本交付金の活用により、市道環状線の舗装補修工事を行い、全体計画延長の87%を達成することができました。これにより、道路の轍掘れやひび割れ等が解消され、車両の通行がスムーズになり安全性の向上が図られました。また、騒音や振動が減少したことで、住民の利便性が向上し、苦情を未然に防ぐことができました。</p> <p>当該路線は、開通後10年以上経過し、交通量の増加に伴い路面の損傷が甚だしく、車両や歩行者の通行に危険な状況が発生していたことから、市民の安全確保を図るため、次年度も引き続き路面の補修を実施し、事業終了年度である次年度では道路補修率100%を目指します。</p>					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	道路事業の進捗量 (工事延長)	活動実績	m	220	215	290
		活動見込	m	220	215	290
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	12,247,200	12,981,600	13,208,400			
交付金充当額	10,000,000	10,000,000	10,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	10,000,000	10,000,000	10,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路工事	条件付き一般競争入札		三川建設株式会社		13,208,400	
交付金事業の担当課室	沼田市 都市建設部建設課					
交付金事業の評価課室	沼田市 総務部企画課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は維持運 営等措置	市道高平・尾合線舗装補修 工事< 1 >	沼田市	4,000,000	4,000,000	6,231,600

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道高平・尾合線舗装補修工事< 1 >		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		沼田市		
交付金事業実施場所	沼田市白沢町尾合地内			
交付金事業の概要	オーバーレイ 工事延長 L=220m W=6.25~7.75m 面積 A=1,491.5m <sup>2</sup>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 沼田市公共施設等総合管理計画（2017年度～2056年度） 第4章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針 4.2 インフラ (1) 道路</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理作業や調査・点検作業などの合理化を進めます。打ちかえ工事（オーバー・レイ）については、経年管理から状態管理の考え方へとシフトし、点検等に基づいて計画的に更新を行い、費用の縮減を目指します。</li> </ul> <p>目標：全体計画延長1,118.0m</p>			
事業開始年度	平成26年度	事業終了（予定）年度	平成30年度	
事業期間の設定理由	平成26年度の事業開始から完成までに5年間を要するため。			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	道路補修率 100%	道路補修率： 補修延長÷ 全体計画延長×100	成果実績	1,118
			目標値	1,118
			達成度	100.0%
評価年度の設定理由				
毎年度のPDCAサイクルにより事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。				

交付金事業の定性的な成果及び評価等							
本交付金の活用により、市道高平・尾合線の舗装補修工事を行い、全体計画延長の100%を達成することができました。これにより、道路の轍掘れやひび割れ、欠損等が解消され、車両の通行がスムーズになり安全性の向上が図られました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	道路事業の進捗量 (工事延長)		活動実績	m	200	190	220
			活動見込	m	200	190	220
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
	総事業費	4,179,600	4,266,000	6,231,600			
	交付金充当額	4,000,000	3,000,000	4,000,000			
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	4,000,000	3,000,000	4,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路工事		指名競争入札		有限会社佐藤建設工業		6,231,600	
交付金事業の担当課室		沼田市 都市建設部建設課					
交付金事業の評価課室		沼田市 総務部企画課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	市道南郷赤城山線舗装補修 工事< 1 >	沼田市	4,000,000	4,000,000	5,551,200

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道南郷赤城山線舗装補修工事< 1 >		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		沼田市		
交付金事業実施場所	沼田市利根町日影南郷地内			
交付金事業の概要	切削オーバーレイ 工事延長 L=130m W=6.85~7.25m 面積 A=927.4m <sup>2</sup>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 沼田市公共施設等総合管理計画（2017年度～2056年度） 第4章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針 4.2 インフラ (1) 道路</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理作業や調査・点検作業などの合理化を進めます。打ちかえ工事（オーバー・レイ）については、経年管理から状態管理の考え方へとシフトし、点検等に基づいて計画的に更新を行い、費用の縮減を目指します。</li> </ul> <p>目標：全体計画延長270.0m</p>			
事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	平成30年度	
事業期間の設定理由	平成29年度の事業開始から完成までに2年間を要するため。			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	道路補修率 100%	道路補修率： 補修延長÷ 全体計画延長×100	成果実績	270
			目標値	270
			達成度	100.0%
	評価年度の設定理由			
毎年度のPDCAサイクルにより事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。				



交付金事業の定性的な成果及び評価等							
本交付金の活用により、市道南郷赤城山線の舗装補修工事を行い、全体計画延長の100%を達成することができました。これにより、道路の段差等が解消され、車両の通行がスムーズになり安全性の向上が図られました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	道路事業の進捗量 (工事延長)		活動実績	m	-	140	130
			活動見込	m	-	140	130
			達成度	%	-	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
	総事業費	-	6,264,000	5,551,200			
	交付金充当額	-	5,000,000	4,000,000			
	うち文部科学省分	-					
	うち経済産業省分	-	5,000,000	4,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路工事		指名競争入札		有限会社佐藤建設工業		5,551,200	
交付金事業の担当課室		沼田市 都市建設部建設課					
交付金事業の評価課室		沼田市 総務部企画課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育園運営事業	沼田市	12,267,000	12,267,000	23,609,100

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	保育園運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		沼田市		
交付金事業実施場所		沼田市東原新町 ほか4件		
交付金事業の概要		沼田市内5保育所における園長5名、保育士18名、調理員2名の計25名の正規職員に対する平成30年7月～9月分人件費（※育児休業者及び再任用職員を除く）		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p><b>【主要政策・施策】</b>          沼田市第六次総合計画（平成29年度～平成38年度）          第1章 保健・医療・福祉（ふれ合いと支え合いの健やかなまちづくり）          第4節 未来を担う世代を育みます（次世代育成）          (4) 保育サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定こども園、保育園、地域型保育園事業など、多様な形態による保育を実施することにより、子どもの年齢や保護者の就労形態に応じた保育の量の確保及び質の向上を図ります。</li> </ul> <p><b>【目標】</b>          保育児の入所率100%（平成30年度）          ※保育児の入所率：保育所等利用児童数÷申込児童数×100</p>		
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度
事業期間の設定理由				
	成果目標	成果指標	単位	評価年度
		保育児の入所率：入所	成果実績 %	99.7
			目標値 %	100

交付金事業の成果目標 及び成果実績	保育児の入所率 100%	者数÷申込児童数×100 ※H30.10.1時点	達成度	%	99.7%		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	<p>本交付金の活用により、当該5保育園の正規職員人件費3か月分を確保することができた。その成果として、適正な職員数確保及び安定した保育園運営を実施し、市民が安心して利用できる保育園としての役割を果たすことができた。</p> <p>しかし、成果指標に掲げた「保育児の入所率100%」については、昨年度に引き続き0歳児の待機児童が解消せず、目標を達成することができなかった。</p> <p>本市では、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込み、提供体制の確保など事業の円滑な実施を図るため、平成27年度から平成31年度を計画期間として「沼田市子ども・子育て支援事業計画」を策定しており、認定こども園への移行促進、認可保育所の定員増、地域型保育の設置に努めることとしている。今後も引き続き取り組み、条件の合致した希望者が全員入園できる状態「待機児童ゼロ」を目指したい。</p>						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	一般職の雇用量		活動実績	人月	52	75	74
	※雇用人数（人）×雇用期間（月）		活動見込	人月	58	75	75
			達成度	%	89.7%	100.0%	98.7%
交付金事業の総事業費 等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
	総事業費	15,730,566	23,557,500	23,609,100			
	交付金充当額	12,267,000	12,267,000	12,267,000			

	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	12,267,000	12,267,000	12,267,000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	職員人件費	雇用	一般職25名	23,609,100
交付金事業の担当課室	沼田市 健康福祉部子ども課			
交付金事業の評価課室	沼田市 総務部企画課			